

	ご意見	回答
1	第2回目の地域報告会について、早めに日程の連絡をお願いします。PR徹底のため。先進地見学の日程もご検討下さい。（2回目）	関係住民の皆さんの行事等の都合により、見学会は9月4日（土）に変更しました。第2回の報告会は候補地地区で検討する時間が必要とのこともあり、9月に延期します。いずれにしても開催期日決定後は、できる限り速やかなご案内に努めます。
2	大藪のため池に作るのがベスト	ご意見として承ります。
3	梅平は反対します。ゴミの埋立てはよろしくない	ご意見として承ります。
4	火葬場建設による町の活性化、経済効果を考えてみえますか？土の炎の町、傳統ある文化の町をどう活性化するか考えて欲しい。タイル博物館につなげるよう市之倉陶芸村→潮見公園→現焼却場（フラワーフェスティバル）植物による集客→タイル博物館。町に若い人、子供達の姿をみたい多くしたいと熱望します。	最近の火葬場は、文化施設のような外観を呈しているものも多く、また、隣接して公園を整備している例もあります。たとえば、この地域の特徴である、タイルや陶器を用いた外観など、観光客の方が見られた場合も、支障がないよう配慮していきたいと考えています。
5	合併特例債の適用について簡単に且つ解かり安く説明文又は資料等の公開を要望します。 1. 合併特例債適用のメリットとデメリットの提示。 合併特例債を発行した場合と発行しない場合はどのような差異があるのか等。 2. 合併特例債を適用（借金）した場合に対する返済手段の計画を提示。 できる限り市民の方々が理解しやすいと思われる立案内容をお願いします。何時返済が完了する見込みなのか？返済完了見込みが平成51年でしょうか？平成51年後は利益となるのでしょうか？返済完了後の利益（返済に当てていた資金）の使い道等。 建設計画が平成51年であるため51年と定めた理由等、その後の財政案はあるのでしょうか？などなど一目で解かるような、貸借概算計画表のような資料（先が見渡せる資料）等があればお願いします。 3. 純粋に返済する必要がないのでしょうか？ ＊関係者の方にとって「こんなことも知らないのか？」という内容かもしれませんが上記内容は公開出来る範囲でよいと思いますので素人でも解かる内容で是非Webや地域の回覧等で公開して頂けますようお願い申し上げます。	通常、火葬場建設に国の補助制度はありませんが、合併特例債の利用により、その66.5%を国が負担します。また、返済については、今後15年ほどかけて返済する予定であり、火葬場使用料による収入は、施設の維持管理費に充てるよう予定しています。なお、第2回経過報告会で合併特例債の利用に関する説明を行い、その際の資料等をホームページに掲載しています。
6	予定地の近くへ説明を！の要望は実施してください（笠原町）	ご要望があれば、第1回、第2回経過報告会の内容を中心にお届けセミナーとして説明を検討します。
7	梅平団地で説明会を開いてください	ご要望があれば、第1回、第2回経過報告会の内容を中心にお届けセミナーとして説明を検討します。
8	候補地4箇所の中で松坂町3丁目には私も反対です。理由は、①旧248号線の各交差点の右折・左折の車線が狭く後続の渋滞を招きやすい。②民間地の買収の費用が嵩む。③民家に近いこと。	①火葬の時間帯は、朝夕のラッシュ時間帯と重ならないと考えますし、それほど多くの車が火葬場へ向かうとは考えていません。 ②買収費用が必要なことは承知しています。また、評価のうえではマイナスに働くと考えます。 ③できれば民家に隣接しないことも候補地の重要な要素と考えますが、多治見市の場合、条件にかなう場所がなかなかないことも事実です。
9	私の考えは大藪町迫間洞の①です。現在大針町の交差点の改修で交通の渋滞の緩和。民家が少ない。大きな観点から、深山の森の再開発を含めた統一的に公園設備の一環の中で新火葬場の建設を進めることができると思います。	ご意見として承ります。
10	絶対反対！！住宅地であり生活道路（松坂町）	候補地は、現在地のような団地の中を走る生活道路とは考えていません。
11	松坂町3丁目の候補地は反対 理由：（信号の場所）現在、諸事情で団地化を断念しているが将来は団地化が可能とすれば、この地はもっと人口が増加されることが予想される。特に工業団地等の企業誘致で住宅が必要となってくる。これらを考えたとき、反対せざるを得ない。また、松坂第8町内会の玄関口となり、よろしくない。	団地に近接していることは承知しておりますが、緑地帯を設けて道路から施設が直接見えないよう検討します。
12	現地を見た限りでは大藪地区が良いのでは。可児市からの利用者も見込める。	ご意見として承ります。
13	賛成（松坂町）	ご意見として承ります。
14	現在の場所で行うべき。土地ももう少し広くして、道路も市民の協力を得て進行してもらいたい。	現在の火葬場は、生活道路を経由しなければ施設に入ることができません。そのため、前回の選定時に新たな進入路について検討しましたが、費用と年月という点で困難と判断し断念しました。
15	特例債を使うなら、民有地を買収するのではなく、まず市有地を利用することを考えていただきたい。	平成19年～20年に新火葬場建設候補地選定委員会において、約1300箇所の市有地を抽出し、面積、形状、法的規制、周辺環境等を勘案した絞り込み作業及び現地確認を行っており、市有地の利用については十分検討がなされたものと考えています。
16	生コンクリートの交差点の所は、案外交通事故が多いので進入が便利だとは思わない。	候補地として決定した場合は、交差点の渋滞状況等について確認し、場合によっては右折信号の設置について検討します。
17	今日の話を聞いて、本当に新しい所に火葬場を作らなければいけないのか？	現在の火葬場は、生活道路を経由しなければ施設に入ることができません。そのため、前回の選定時に新たな進入路について検討しましたが、費用と年月という点で困難と判断し断念しました。
18	今の所は火葬場でなくなったら何になるのか。	まだ具体的に検討をしていますが、売却して少しでも財源確保することも含めて考えていきます。

19	生活道路は使わないと言われていますが、毎日見るのはあまり精神的に良くないと思います。	最近の火葬場は、文化施設のような外観を呈しているものも多く、また施設が直接見えないよう緑地帯を設けるなどの検討をします。
20	候補地、やむなしと考えます。（松坂町）	ご意見として承ります。
21	反対。進入道路は住民のウォーキングコースになっています。（松坂町）	最近の火葬場は、文化施設のような外観を呈しているものも多く、また施設が直接見えないよう緑地帯を設けるなどの検討をします。
22	松坂町3丁目の交差点は、多治見方面から来ると右折車が並んでいると続けて右折できません。右折が難しいと思います。対向車が多い。	候補地として決定した場合は、交差点の渋滞状況等について確認し、場合によっては右折信号の設置について検討します。
23	新しい場所が必要か？大きなお金を使うので何度でも検討していただきたいと思います。	現在の火葬場は建設から40年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。また、建設当時の技術的な問題から、煙や臭いという問題も生じており、できるだけ早く施設を新しくする必要があると考えています。
24	住民の意見もよく聞いて下さい。	今後第2回地域経過報告会を開催し、再度皆さんのご意見を伺いたいと考えています。また、HP上でも新火葬場建設に関するご意見を募集しています。
25	合併特例債にこだわる必要がないと思います。もっと時間をかけ論議して意見をまとめていただきたい。	通常、火葬場建設には国の補助制度はありませんが合併特例債は、その70パーセントを国が負担するものです。現火葬場は老朽化が進んでおり、早急に建て替えの必要がありますので、合併特例債という財源があるうちに是非建て替えをしたいと考えています。
26	多治見市だけの問題にしないで、周り五市町を共同で建設することも考えていいと思います。	土岐市、瑞浪市は比較的新しい施設を保有しており、可児市は美濃加茂市等と共同で施設を運営しています。この現状から、広域化は困難と考えています。
27	「合併特例債の期限は27年度だから、今建設を始めなければならない！！」とありますが、この合併特例債に有利なのは理解できますが、決して強行して建設に向かわないようにお願いします。とことん住民と話し合った上で（納得した上で）行って頂きたいと思います。	ご意見として承ります。
28	賛成。ぜひ誘致したい。進めてほしい。強く要望する。（松坂町）	ご意見として承ります。
29	新火葬場建設予定地として候補に上げられている4ヶ所（大藪町2、松坂町、笠原町梅平）は妥当な地域選定だと思います。火葬場は、亡くなった方の死体を焼いて残った骨を収骨し葬るための神聖な場所です。贅沢な施設は必要ありませんが、最新の技術の導入と景観に配慮された建物デザインであれば、遺族の利用しやすい交通アクセスを考えると、松坂町が必然的に第1候補地として決定されることだと思います。	ご意見として承ります。
30	新旧の火葬場の比較説明で、焼却炉4炉から1炉増設の5炉となっていますが、炉の焼却能力の比較説明があれば年間焼却1000体から1400体に増加しても十分対応できる施設であることがより具体的に説得力もあったと思います。実際の新旧焼却炉の能力差はどのくらいあるものなのか、お尋ねします。今後の論議の参考にしたいと思います。（例：火入れから収骨までの所要時間120分から50分でできるとか）	火葬炉の使用時間については、現在は、火葬自体に90分、冷却に30分、集骨・清掃等に60分で都合3時間程度を要していますが、新火葬場では火葬自体に80分、冷却に15分、集骨・清掃等30分で現在より1時間程度短縮可能と想定しています。ただし、火葬炉の耐久性やゆったりとした「やすらぎ」を演出するためには、1炉につき1日2体が一般的と考えています。
31	4つの候補地の選定について経緯が明確ではありません。18年度から4年もかけて検討されてきた候補地がすべて白紙になり、なぜコンセプトが変更され唐突に新候補地が選定されたか。合併特例債に間に合わせるため早期着工を可能にする要件を選択したとしか思えません。	新火葬場の建設については施設の老朽化と住民要望により、総合計画（5次、6次）に掲げ、10数年前から検討を進めてきています。第1次の候補地選定では、市内18ヶ所の市有地と提案のあった民有地を調査しており、今回の追加調査を含め全体で24箇所の実地調査をしています。その他、机上での検討や寄せられた候補地も含め、多くの箇所を検討した結果として、現在の4候補地を最終的に提示したものです。また、多治見市の長期的な財政見通しは極めて厳しく、市の進めるべき事業の先送りや縮小が検討されている中で、合併特例債を活用する意義は大きいと考えています。
32	火葬場は何処でも嫌われる施設です。自分に利益がない限り賛成する人はいません。従って、まず既存施設場所かその近隣を考えることが前提だと思います。それが絶対不可能となれば市民が納得する候補地を選び、それぞれの候補地について住民と十分話し合いながら絞り込んでいくのが常道です。拙速にことを運ぶことは許されません。市行政は、パブリックコメント手続きを重視し、生活環境を良くすることと共に、市民の権利を守ることではないですか。	現在の火葬場は、生活道路を経由しなければ施設に入ることができません。そのため、前回の選定時に新たな進入路について検討しましたが、費用と年月という点で困難と判断し既存施設場所での建替えを断念しました。現在選定中の4つの候補地については、第2回経過報告会を開催する等、住民の皆さんとの話し合いを今後も十分行なっていきたいと考えています。
33	火葬場施設は、付近住民の生活環境に長く影響を与えます。付近の住宅価値を低下させますし、近くにセレモニー会館が建つとなれば交通量も増えるでしょう。松坂町3丁目候補地の周辺は団地が多く、住宅密集地といえます。付近住民にとって、ここは生活道路です。毎日火葬場と書かれた案内標識と看板と、その建物を横目で見ても通らねばならない。「人間いつかは死ぬ」と理解していても、その度に、現に人が火葬に付されていることを考えることは精神的ストレスです。また、松坂台団地は、きわめて子どもが多く、この子どもたちの心理的不安を考慮してほしいと思います。小学生の子どもたちにとっては、多分に「からかい」「いじめ」の対象となるからです。この計画は、当初から新設火葬場の必要性が強調され、その諸課題のみが検討対象でした。建設場所付近住民への視点が欠けています。	現代の火葬場は、煙突も無く煙や臭気はほとんどありませんし、文化施設的外観と共に周辺環境に十分配慮されているのが一般的です。ご懸念についてはご意見として承ります。

34	現在の火葬場は老朽化が進んでいるとのことで、少しでも早く新火葬場の地域選定をしなければならないと思います。松坂町の候補地は交通の便もよく山に囲まれ最高の場所だと思いますので検討してください。合併特例債の対象の有るうちをお願いします。	ご意見として承ります。
35	合併債目当ての突如として松坂町内への火葬場建設は、地元住民のほとんどが知らない状態での多治見市の強行的な市制運営の現われであり、火葬場建設の強行に断固反対です。松坂町内道路は、道幅も狭隘で歩道も無い所がほとんどであり、道路等の環境整備が急務であると思います。	ご意見として承ります。
36	私は多治見市が建設予定の新火葬場について、主に道路事情における理由より松坂町3丁目の候補地への建設に反対するものであります。松坂町3丁目に火葬場を建設された場合、多治見市街方面よりの進入路は主に以下の4つとなると思います。 1) 国道248号線西高前交差点を右折し、多治見白川線を進んで松坂町3丁目交差点を右折。 2) 国道248号線幸町3丁目交差点を右折しつきあたりT字路を左折し市道に進入、根本駅方面に右折し高根町4丁目交差点もしくは松坂町1丁目交差点を左折、多治見白川線を進んで松坂町3丁目交差点を右折。 3) 国道248号線根本町7丁目付近のインターチェンジを降りてバロー方面へ右折、高根町4丁目交差点もしくは松坂町1丁目交差点を左折、多治見白川線を進んで松坂町3丁目交差点を右折。 4) 明和町1丁目交差点よりもしくは名鉄緑台経由で可児市桜ヶ丘方面へ行き、大森新田交差点を左折し多治見白川線へ。 1)については施設へ向かう際はあまり問題ないものの、施設を退出する車で西高前交差点の渋滞に拍車をかける結果となる可能性が大ではないかと思います（現在も時間帯によっては旧ミツボシホームセンター付近まで渋滞が延びることもあります）。1)2)3)に共通することですが、松坂町1丁目交差点に右折専用車線が無く、また交差する道路については交通量に比して車線が狭くなっており、ここにおいても渋滞の原因となる可能性があると思います。2)3)において松坂町1丁目交差点へ向かう場合は太多線の乗降時間帯と重なった場合の渋滞が考えられますし、また2)においては狭隘部分もあります。4)については渋滞原因となる個所は無いと思われるものの、市外（可児市）を経由しましたかなりの迂回となるためこちらを選択する車はあまりないのではないかと思います。	火葬の時間帯は、朝夕のラッシュ時間帯と重ならないと考えますし、それほど多くの車が火葬場へ向かうとは考えていません。なお、松坂町3丁目交差点については、候補地として決定した場合は、交差点の渋滞状況等について確認し、場合によっては対応を検討します。
37	現在の道路状況においては松坂町3丁目の候補地は火葬場の建設場所としては不適切ではないかと思われます。それでも建設されるというのであれば、例えば松坂町3丁目交差点より国道248号バイパスの北丘町5丁目交差点付近を結ぶ道路の建設が必要なのではないでしょうか。	ご意見として承ります。
38	反対運動の激しい中、松坂町での建設は無理と考えます。一案として姫を通ると考えます。	ご意見として承ります。
39	各候補地の評価は？各候補地の費用見込みは？決定した場合、各候補地の評価と決定理由を明示されるのか？	現在、委員会において、候補地絞り込みの方法を検討している段階で、評価はまだ行われていません。費用につきましては、候補地決定後に正確な土地の調査（測量等）を行ってからでないと積算できない部分もありますが、建物建設にかかる費用としては約17億円を見込んでいます。なお、候補地の決定理由は市民の皆さんにお知らせする予定です。
40	質問をしてもものらしくらりと言いつばかりで心がない感じです。土地を買った後に実は火葬場建設候補地ですよ、では後出しじゃんけんみたいでは？説明会に参加できない場合もあるので各戸に報告書を配ってほしい。以前公民館の擁壁について相談しに行ったとき、「現場を見て土地の購入を決めたんだからそんなこと言われても」的な感じに言われました。まさに今、逆に同じことを言いたいです。火葬場ができるのなら土地は買いませんでした。わざわざ火葬場の近くに新築したいとは思いません。今後は同じ立場になる人を作らないでください。	ご意見として承ります。なお、報告会でいただいたおまなご意見の内容につきましては、とりまとめて町内回覧を行いますのでご覧ください。
41	地価は下がらないとのことだったが、近くにできるのは誰でも嫌なのは分かるはず。何故買うときに言ってくれなかったのか？（まだ広報は見ないし）駅の近くの道を電車が来る時間に（通学時間とか）見て欲しい。対策があるなら具体的に示して欲しい。（坂の多い道なので自転車が急に止まれない）ただでさえ、若い人がまだ少ない地域なので考慮してほしい。松坂町周辺での説明会なので松坂町のことをもってビックアップして話してほしい。工事期間工事中の交通量、騒音の予測は？	ご購入を決められた段階で、候補地としては検討の途中であり、この情報だけ取り出して個々に詳しく説明するという状況にはなっていませんでしたのでご了承いただきますようお願いいたします。工事期間中に関するご懸念につきましては、候補地決定後、現場周辺の確認等行なった上で、周辺地域に十分配慮して進めていきたいと考えます。
42	1. 根本を候補地として選定された理由が明確に説明されたか。（他の地域も含め）2. もし根本に決定されたとしたら以下について検討ください。①火葬場なる言葉を入り口（進入口）に使用しない。（ユニークなネーミング採用）②入り口から建物周辺と公園風にし、ジョギング・散歩などに利用できること。③建物の高さを周辺樹木までとすること。④住民に違和感の生じない建物外観とすること。⑤入り口からできるだけ奥に建物を、入り口は第8町内から可能な限り離す。3. 根本は市中心部に近い位置にあるので反対派をうまく説得されたい。4. 3回目の説明会は開催されるのですか？その時は1～2回目のように地図共に同じ内容だったが、当該地域中心に焦点を絞り具体的な内容で議論していただきたい。反対意見に対しても、動じることなく聞き流すのではなく、積極的な対応を期待します。	ご意見として承ります。なお、3地域での地域経過報告会は第2回で終了とし、今後は、候補地決定後、決定した地域において説明会等を実施する予定です。
43	反対です。理屈抜きに生理的に受付けられません。（大藪町）	ご意見として承ります。
44	説明会も日時など回覧板に記載がありましたが、目立つものではなく知らない人が沢山いました。来ない人が悪いのでしょうか？説明の義務は当然です。地域住民の理解なく進めないようお願いしたい。	経過報告会のご案内は、各班の回覧で行いましたので行き届かなかったのであればお詫びします。今後、第2回地域経過報告会を開催し、再度皆さんのご意見を伺いたいと考えています。また、HP上でも新火葬場建設に関するご意見を募集していますのでご覧ください。

45	利用者数の件で、可児市などの他市町村の利用などもあるのでしょうか？利用があるなら候補別で利用者数の検討が必要だと思います。	現在、利用者の約1割が市外（ただし、土岐市、瑞浪市は市内扱い）です。市外者の利用がどの程度増えるかの予測は困難ですが、増設スペースの中で対応できると考えています。
46	9月頃に候補地をとありますが、予算の関係ですか？今回は初めての説明で急ぎすぎです。市の都合で進めないで下さい。	現在のスケジュールは、事務局として当初に予定したもので、地元の方が委員会を立ち上げる等の新たな事情が生じた場合は、可能な限りスケジュールを変更します。ただし、合併特例債の期限である平成27年度完成を目指すという全体のスケジュールの中で弾力的に対応していきたいと考えます。
47	姫地区賛成です。インフラ整備を計画より早くお願いいたします。（下水・道路等）	ご意見として承ります。
48	多治見市単独の施設と理解しているが、可児市との一部事務組合的に考えた両市使用の施設にする考え方はないのですか？合併特例債の関係で、単独施設にしなければならないのですか？	可児市はすでに美濃加茂市等と事務組合を設置して共同で火葬場を運営しています。
49	利用予測の根拠について教えてください	人口推計では長期的には人口は減少しますが、死亡割合の高い高齢者が増加するので火葬需要は増加すると見込み、炉数は現行の4炉から1炉増やして5炉にするとともに、さらに1炉分の将来の拡張スペースを設けています。（数値計算は平成18年度に庁内検討委員会で行っていますが、平成20年度の第6次総合計画に基づく人口の再計算でも大きな差異は生じていません。）火葬件数は、人口と高齢化率により、以下の計算式で算定しています。 $17\text{年人口} \times 17\text{年老齢化率} : 17\text{年火葬件数}$ $= n\text{年人口} \times n\text{年老齢化率} : n\text{年火葬件数}$ 炉数は、炉の修繕や、故障等の不測の事態を想定して、1日に最大2体使用するとして、稼働率を50%台にとどめられるよう算出しました。
50	市議を含め、市側より何ら連絡が入らないのはなぜか？	3月の区長会や議会で報告させていただきましたが、広報紙による周知はしておりません。今後は鋭意周知に努めます。
51	民間セレモニーセンターは認めるのか？	大藪町候補地周辺地域は市街化調整区域であり、民間事業者の行うセレモニーホールは都市計画法上建設できません。
52	農業用水はどうなる？米がたべれるか？	火葬には水を利用しませんので、火葬からの直接的な排水はありませんが、事務所やトイレで利用する水のみ排水されます。できるだけきれいな水を排水できるよう、浄化槽の管理について十分配慮したいと考えます。
53	廃水に対し可児市側は了解済か？	多治見市内に建設する施設であり、建設に際して可児市の許可は特に必要ないと考えています。ただし、実際建設することになった場合には、可児市にも説明に伺う予定です。
54	池をつぶして治水対策は？	施設内に調整池を兼ねた池を作る等の対応を検討したいと考えます。
55	感覚的にダメ！（大藪町）	ご意見として承ります。
56	市街化調整区域を解除してしまうのか？⇒反対です。（大藪町）	火葬場は都市計画決定を行って建設するため、市街化調整区域においても建設のできる施設です。
57	火葬場を（大藪町）周辺地に作る、絶対反対、この地域にいません。	ご意見として承ります。
58	17億円の火葬場の前に、南姫小学校のプールについて話を持ってきてほしかった。	新火葬場の建設は、総合計画に掲載し、市の最重要課題の1つとして取り組んでいます。
59	ため池をうめたててしまうと、さらに災害が来ると感じています。山林を切り開くのも水災害をよりひどくするのではないかと思います。	施設内に調整池を兼ねた池を作る等の対応を検討したいと考えます

60	大藪地区に火葬場建設について、場所的には非常に理想的な所だと思います。その理由は人家が近くに非常に少ない、市の中心部から離れていてしかも他市との境界に近くバイパス248号があり県道善師野線があるので専用道が短く用地買収の費用嵩まない。本体の建設用地は古くからの農業ため池で近頃では奥に防災溜池が造られたのでほとんど機能を必要としていない。今年は防災溜池が工事で水をためたが堤防が古くて満水にならない。水圧に負けて水が堤防を潜るため。この候補地は所有者が溜池のため県の管理下にある。上記の関係で転用が可能とすれば用地買収に時間がかからない。 水利関係については、新しい防災溜池が出来たときに、林道のコンクリート橋の南西奥で古い迫間洞池に流れ込んでいた川を堰き止め新しい防災溜池に流れ込むように山を掘り割って水路が建設されました。従って現在では可児市の山に降った一部の水が流れ込むだけです。	ご意見として承ります。
61	諸条件から見つめると火葬はこの地（大藪地区溜池候補地）が一番適当場所と考えます。 但しこの池が建設されたる前は、大藪村下切村は現在の深山の森がほとんど樹がなくて裸山のため、ちょっと雨が降れば山崩れがして農地に土砂が流れこみ土地は荒れ、乞食同然の生活を大雨の年はしてきたようです。 そこで明治の新生内閣は、県、国、郡、村を挙げてこのため池を造ったとされ、成功を祝って記録の明細経費の分担などが事細かに記された大きな石碑が昔の姫路村の三宮様の隣に建っていますからこの記事を参考にこの地の歴史を残す石碑を建てて下さい。	ご意見として承ります。
62	「現在の火葬場が生活道路を通らねば行けないから・・・」というのは、火葬場の建設後、その周囲に住宅建設を許可し道路を作らなかった市行政の手落ちであることを認め、その上で新たなアクセス道路を作るのが筋ではないか？その上で新火葬場を建設してどうか？大藪町が候補地として挙げられたのは、ため池横の住民転居が大前提であり、それが決まってから本人に通知というのは本末転倒ではないか？合併特例債のためなら何でもありですか？少なくとも私は火葬場ができることが分かっていたならば当地に住居を構えなかったはず。私たちの子供もこのような地に住みたがるであろうか？もし火葬場を作るのであるならば、希望者には転居費用を負担していただきたい。このような行き当たりばったりの多治見市行政にはつくづく愛想が尽きた。	現在の火葬場隣接地に関する新たな進入路については、庁内プロジェクトチームにおいて検討しましたが、費用と年月という点で困難と判断し断念しました。なお、転居費用の負担については、用地買収にともなう場合以外の移転補償を行なう予定はありません。
63	大藪第5町内主体で説明会を開催していただきたい	ご要望があれば、第1回、第2回経過報告会の内容を中心にお届けセミナーとして説明を検討します。
64	火葬場建設用地は、農業の水源となっています。農業には水は欠かせませんが、水利権はどのようになっているのでしょうか？深山ため池の西側に川（流量）は日頃は少量に水が流れている川がありますが、農業のためには、その少量の水でも必要な時があります。また、保水性についても計りしれません。その対策はどのようにされるつもりかお伺いします。	農業用水としては、現在工事中の大藪ため池が、平成23年度中に工事を終え利用可能になりますので、ご理解をいただきますようお願いします。水利権については、候補地として決定した場合、水利組合との協議を進めます。なお、当ため池については、県からため池機能は不要との報告を受けています。
65	ライスセンターの近くのため池についてお伺いします。ため池は、どうして埋まってしまったのでしょうか？誰かがため池を意図的に（ダンプ等で土砂等を搬入し）埋めたのでしょうか？もし、これが山や川からの土砂により、ため池が埋まったならば、ため池を造成し火葬場を建設すると、今までため池を埋めた土砂はどこへ行くのでしょうか？河川を流れ、下流の田畑や住居に土石流として流れ込まないでしょうか？もし田畑に、土石流が流れ込むと土石流を取り除けば、直ぐに耕作ができることはありません。また、出来たとしても以前のような収穫は望めません。元に戻すには3年～5年などの長い時間が必要です。また、人家に土石流が流れ込めば、損害は物だけでなく、人的被害の恐れもあります。そのため、土石流を防ぐ、堰堤等の計画はありますか？	ため池が土砂で埋まってしまったという事実は確認していません。なお、施設整備の段階で水路や河川に与える影響を計算し、また、地域の皆さんのご意見も聞いて調整池等の設計をしていきたいと考えています。
66	火葬場への道路は、国道248号線（通称248号バイパス）だと思いますが、大藪町の道路を通ることがあります。しかし、大藪町地内の県道 多治見豊岡～犬山線の道路は、車がすれ違えないような箇所が幾箇所もあります。そのため、道路拡張計画と道路歩道については、どのような計画をされているのでしょうか？	善師野多治見線の通行については、基本的に葬儀会社へバイパスを使用するよう依頼していきたいと考えています。周辺道路については、危険箇所なども点検し、必要があれば要望するなどして対応していきたいと考えます。
67	ため池の候補地について、市側の方たちは「農業への渇水等の被害はない」「水害は絶対ない」「起きてても被害は少ない」と言われると思います。また、道路についても「大藪町地内の犬山線は絶対に通らない」と言われると思いますが、可児市の水害にしても、北小木ゴルフ場に行かれる人も、色々な道路を通行されていますので、何事も「絶対はない」と思います。また、被害が少ないと第3者は思うかもしれませんが、被害を被った人は計り知れないダメージを受けると思います。以上のことを踏まえ、火葬場は必要だと思いますが、これらのことを解決されなければ、火葬場建設は反対です。最後にどうして、保安林の場所を解除しても造らなければならないか、他に選定場所はないかお聞きします。	ご意見として承ります。なお、候補地については、第1次の候補地選定では、市内18ヶ所の市有地と提案のあった民有地を調査しており、今回の追加調査を含め全体で24箇所の実地調査をしています。その他、机上での検討や寄せられた候補地も含め、多くの箇所を検討した結果として、現在の4候補地を最終的に提示したもので、ご理解いただきますようお願いいたします。